

杉並第二小学校校舎改築基本方針（たたき台 比較表）

| 改築基本方針(たたき台 前回) | 改築基本方針(たたき台 今回) |
|---|---|
| <p>【ビジョン1】 これまでの杉二小の伝統と特色を継承するとともに、高機能かつ多機能で変化に対応できる学校づくりに取り組みます。</p> <p><目標> I. 多様な学びの場を備え、質の高い学習環境を備えた学校づくり</p> <p><<取組>> A 一斉指導、チームティーチング、個別・少人数指導、グループ学習など多様な学習形態に対応できる施設を整備します。 B 電子黒板やタブレット型情報端末などのICT教育環境を充実させ、児童が自ら考え、判断し、表現する力を育む施設とします。 C ゆとりのある広さの校庭を設け、子どもたちが元気に遊べ、進んで運動できる環境を整備します。</p> | <p>【ビジョン1】 <u>多様な学びを支える質の高い学習環境を備えるとともに、将来の教育の変化にも対応できる学校づくりに取り組みます。</u>（修正）</p> <p><目標> I. 多様な学びの場を備え、質の高い学習環境を備えた学校づくり II. 将来にわたって使い続けられる柔軟で効率的な学校づくり（ビジョン3 目標IVより移動）</p> <p><<取組>> A 一斉指導、チームティーチング、個別・少人数指導、グループ学習、<u>複数学年による学習等の活動及び児童の学習成果の発表などに対応するなど、多様な学習形態に対応できる施設を整備します。</u>（修正） B <u>情報活用能力を育成するため、ICT教育環境を充実させた施設とします。</u>（修正） C ゆとりのある広さの校庭を設け、子どもたちが元気に遊べ、進んで運動できる環境を整備します。 D 将来の児童数や地域の施設ニーズの変化、<u>新たな教育内容や教育方法にも柔軟に対応できる施設計画とします。</u>（ビジョン3より移動 一部修正）</p> |
| <p>【ビジョン2】 善福寺川緑地等と隣接する敷地特性を生かし、周辺環境と調和し、安全・安心で快適な生活空間としての学校をつくります</p> <p><目標> II. 安全・安心で快適な生活空間としての学校づくり III. 善福寺川緑地等の良好な周辺環境と調和した学校づくり</p> <p><<取組>> D 不審者の侵入防止などの安全対策を十分に講じるとともに、子どもたちが子どもらしく伸び伸び過ごせる配置計画とします。 E 敷地の外周道路の整備を通して地域安全性の向上を図り、安心して子どもたちが通える学校づくりを進めます。 F 子どもたちの環境教育にも活用できるエコスクールを基本とし、快適で温もりのある施設とします。 G 善福寺川緑地や善福寺川と近接する立地特性を踏まえ、環境に配慮し、周辺環境と調和した景観形成に取り組みます。</p> | <p>【ビジョン2】 善福寺川緑地等と隣接する敷地特性を生かすとともに、周辺環境と調和し、安全・安心で<u>居心地の良い</u>生活空間としての学校をつくります（修正）</p> <p><目標> III. 安全・安心で<u>居心地の良い</u>生活空間としての学校づくり IV. 善福寺川緑地等の良好な周辺環境と調和した学校づくり</p> <p><<取組>> E 不審者の侵入防止などの安全対策を十分に講じるとともに、子どもたちが子どもらしく伸び伸び過ごせる配置計画とします。 F 敷地の外周道路の整備を通して地域安全性の向上を図り、安心して子どもたちが通える学校づくりを進めます。 G 地震や水害等の災害に対し、十分な安全性を確保できる施設とします。（追加） H 子どもたちの環境教育にも活用できるエコスクール（※）を基本とし、快適で温もりのある学校とします。 I <u>杉二小の敷地の特性を活かしながら、周辺環境と調和した施設づくりに取り組みます。</u>（修正）</p> |

| | |
|---|--|
| <p>【ビジョン3】 地域最大規模の公共施設である点を踏まえ、可能な限り小学校・地域が共用できる施設とするとともに、将来にわたって共存し続けられるよう、柔軟で効率的な施設とします。</p> <p><目標> IV. 将来にわたって使い続けられる柔軟で効率的な学校づくり</p> <p>V. 地域とともに歩む公共空間として、地域の活動を支援する学校づくり</p> <p>VI. 地域の防災拠点としての十分な機能を備えた施設整備</p> <p><<取組>> H 敷地の与条件（敷地内に段差がある点など）を踏まえるとともに、今後約80年以上使い続けられる施設であるために、将来の児童数や地域の施設ニーズの変化等にも柔軟に対応できる施設計画とします。</p> <p>I 学校と地域のつながりを重視した諸室を設置します。</p> <p>J 学童クラブの配置と小学生の放課後等居場所事業の実施し、放課後等に子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供します。</p> <p>K 地域の活動を支援するため、学校を地域開放できるようセキュリティにも配慮し、動線やゾーニングに十分な配慮を行います。</p> <p>L 成田西災害備蓄倉庫や広域避難場所である善福寺川緑地と隣接している環境を考慮し、関係機関と連携し、検討を進めます。</p> <p>M 地域の防災拠点として必要な防災設備を整備します。</p> | <p>【ビジョン3】 <u>杉二小の伝統と特色を継承するとともに、地域最大規模の公共施設である点を踏まえ、学校と地域が共用できる施設とします。</u>（修正）</p> <p><目標> （ビジョン1に移動）</p> <p>V. 地域とともに歩む公共空間として、地域の活動を支援する学校づくり</p> <p>VI. 地域の防災拠点としての十分な機能を備えた施設整備</p> <p><<取組>> （ビジョン1の取組に移動）</p> <p><u>J</u> 学校と地域のつながりを重視した諸室を設置します。</p> <p><u>K</u> 学童クラブの配置と小学生の放課後等居場所事業を実施し、放課後等に子どもたちが安心して過ごせる居場所を提供します。</p> <p><u>L</u> 地域の活動を支援するため、学校を地域開放できるようセキュリティにも配慮し、動線やゾーニングに十分な配慮を行います。</p> <p><u>M</u> <u>サイン計画等を含め、多様な利用者に配慮した施設設計とします。</u> （追加）</p> <p><u>N</u> 成田西災害備蓄倉庫や広域避難場所である善福寺川緑地と隣接している環境を考慮し、関係機関と連携し、検討を進めます。</p> <p><u>O</u> 地域の防災拠点として必要な防災設備を整備します。</p> |
|---|--|